

— 文部科学省が指定するスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）に採択されました。

SSHに指定されたことで先進的な理数教育が可能になります。国際性を育むための取り組みや創造性を高める指導方法なども行えます。本年度から5年間で、積極的に活用したいと考えています。

— 子どもたちの理科離れが進んでいます。

学習時間が限られていることが理由の一つだと思います。理科離れ解消のためにも、授業数を確保して広



学校法人 大多和学園

開星中学校
高等学校



理事長・校長

おおたわ あきひろ
大多和 聡宏氏

く学べる機会を中学でも高校でも増やします。通常ならば生物や物理など科目ごとに別の授業になるところを、体系的に学ぶこともできます。

— 理数教育に力を入れるからこ

はいけないことを判断する力が求められ、そこに携わる人の人間性や倫理観が問われます。だからこそ道徳教育が大切です。

建学の精神に「品性の向上をはか

24（大正13）年に創設されたときは洋裁の学校でした。和装が一般的だった時代に、当時から先見教育を行っていたわけです。先を見て進む精神を大切にしているのは、今も変

「道徳と先見」教育を重視

そ、道徳教育を重視されるそうですね。

技術の進歩で、出来ることが膨らんでくると、いいこととして

り、社会の発展に役立つ有望な人材を育成する」と掲げており、具現化するために、道徳教育と先見教育・

先行教育に力を入れています。19

— 地域支援プロジェクトにも取り組んでいらっしゃいます。

部活動での実践を生かして、生徒

が地域の子供たちにサッカーなどのスポーツを教えたり、大会運営を手伝うなどのボランティアを行ったりしています。また、子どものためのステージを生徒が考えるコンサートや、吹奏楽部を中心に施設の訪問も続けています。人に教えることは生徒自身の勉強にもなりますし、地域の人々との交流が持てることは、生徒たちに非常にいい刺激になります。彼らが自分のできることを通じて、社会全体について考え、社会に貢献していく人材に育ってほしいです。



校舎全景

法人概要

◇所在地	〒690-0017 松江市西津田9丁目11番1号
◇設立	1924年4月1日
◇基本金	3,954,011,047円(2012年3月31日現在)
◇教員数	65人(非常勤を含み、2013年4月1日現在)
◇職員数	8人(2013年4月1日現在)
◇生徒数	618人(2013年4月1日現在)
◇ホームページ	http://www.kaisei.matsue.shimane.jp